

2021 トラック協会杯第32回
全道少年団(U-11)サッカー大会オホーツク地区予選会
開催にあたってのガイドライン

1. 参加にあたって

(1) コロナ対策チェックシート等について

※A・B・D票は試合当日までに、チームの感染対策責任者が参加選手及び関係者（指導者・帯同審判員等）分のチェックシートを全てとりまとめ会場へ持参し、会場の感染対策責任者と共に内容の確認後、回収もしくは返却する。

① チームで管理・保管するもの(個人で管理しチームに提出するものも含む)

“A”：各選手の検温、体調確認表（個人で管理→チーム感染責任者へ）

個人で保管することとします

“B”：感染予防チェックリスト（チーム感染責任者管理）

新型コロナウイルスへの対応をチェックし、チームで十分な対応が取れていることを事前に確認してください。

② 4種委員会(会場責任者)に提出するもの

“C”：監督・指導者・審判・救護・撮影など、選手以外のスタッフ氏名と役職名を記入し、大会当日、4種委員会会場責任者に提出してください。

併せて、D票も記載し提出してください。

*ベンチ入りスタッフ：4名まで

救護スタッフ：自チーム試合中、本部テントで待機

撮影スタッフ：各チーム1人

“D”：**健康チェックシート**（→4種委員会会場責任者→4週間保管後廃棄）

事業(大会の初日)開始2週間前から、会場入りするすべてのチーム関係者(選手・ベンチ入りスタッフ・審判・救護スタッフ・撮影担当)の体温と体調を記録し、大会当日、4種委員会会場責任者に提出してください。

併せて、メンバ表も一緒に提出願います。

4種委員会は、4週間保管し何もなければ責任をもって廃棄します。

このチェックシートは、参加を断るためのものではありませんので、正しく記入してください。

(2) マスクの着用

応援の方を含め、会場にいるすべての参加者(試合中・アップ中の選手、審判を除く)は必ずマスクを着用します。

マスク及びマスクを入れる袋には必ず記名してください。

(3) ごみの持ち帰り

(4) 体調不良の場合

試合当日、体調不良(発熱・咳・咽頭痛などの症状)や、同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる場合、会場に来ることができません。

2. 試合の実施

(1) 会場入り時間

各チームは、自チーム試合開始の1時間30分前までは会場入りできません。

(例：試合開始時間10：00の場合8：30以降に会場入り可能)

(2) 用具チェック

選手の用具チェックは、それぞれのベンチ前で選手の間隔を十分にとって行います。

(3) あいさつ

試合前は、ベンチ前で整列し、コートに向かってあいさつし、終了後はセンター付近で整列し行う。

(4) ベンチ

①チーム役員及び控え選手は十分な間隔をとる必要があるため、ベンチの持ち込みを不可とします。そのため、チームベンチ内で立って控えても良いこととします。

複数のチーム役員が立っている場合でも、選手への声掛けは1名としてください。

②ベンチからの声掛けは、必要最小限にとどめてください。

③ベンチ内の指導者・控え選手は必ずマスクを着用します。(記名)

④マスクを外せるのは、プレーする選手・アップ中の選手のみとします。

⑤外したマスクは個人で用意した袋に入れ、各自で保管します。

⑥選手の飲み物、汗拭き用のタオル、熱中症防止用の冷やしたおしぼりなどは選手間で共有せず、すべて記名し各自で保管します。

(5) 体調不良者(発熱・咳・咽頭痛などの症状)が出た場合

①各チームは会場責任者、会場責任者離席時は本部在席役員に報告してください。

②選手が体調不良の場合、該当選手は直ちにプレーを停止し、各チームで体調の確認・休養・帰宅などの対応をお願いします。

③体調不良が長引く場合は、国・自治体が示した基準にのっとり対応したうえで、4種委員会に報告してください。

(6) けが人が出た場合

①試合中にけが人頭が出た場合、審判の指示に従ってください。

②けが人を運ぶ場合は担架を使用し、対戦チーム同士で協力して対応します。

(7) 監督・代表者会議

①8時15分 大会本部席

②監督・代表者会議を実施する場合は必ずマスクを着用し、短時間で終わらせます。

③当日の日程終了後に反省会を実施し、試合結果等を確認します。

各チームから必ず1名参加してください。

(8) 開会式・閉会式

①開会式は行いません。

②閉会式は、決勝進出の2チームで行います

3位の2チームについては試合終了後、委員長より表彰状等をお渡しします。

(9) 選手証のチェック

会場についてチームから、本部で行います。

本部前に、選手証の順に並んでチェックを受けてください。

3. その他

(1) 観戦

すべての試合を無観客で実施します。

引率の保護者は、自家用車で待機してください。ただし、熱中症対策のために自家用車から出るなど、必要に応じて行動してください。

(2) チームテント

①ほかのチームのテントとの間隔を十分に開ける。

②テント設置の主な目的は、選手の荷物を置くためとする。

③選手が試合の待ち時間にテントに入る場合は、過密状態を避けるよう、チームスタッフで対応する。

*チームスタッフ=ベンチ入り指導者、審判担当者、救護スタッフ、撮影担当

④各チーム保護者は、チームテント設置後速やかに自家用車に戻る。

⑤チームテントについては、設置・撤収以外保護者は立ち寄れない。

(3) トイレ・手洗い場

①トイレ後は、必ず30秒以上、手洗いをしてください。

泡せっけんなどで洗えない場合は、アルコール消毒をしてください。

②一度に多くの人数が利用しないよう、お互いに確認するようお願いします。

(4) 手拭き・汗拭きは各自持参し、個人管理を徹底してください。

他の選手と共有する、共通の袋に入れる等のないようお願いします。

(5) 撮影は決められた担当者1名が、指定の場所(従来の応援席)でのみ行ってください。

(ロバパンカップで、駐車場から撮影している例がありました)

(6) 路上駐車はしないでください。

会場外は4種委員会の管轄ではありませんが、皆さんの協力あっての大会です。

マナーを守ってくださるようお願いいたします。